

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
1	①福祉	身体障害	自動車改造装置の費用の助成の申請時期の早い遅いによって、助成する市町村助成しない市町村が出てくるのは、当事者にとって不利益である。	4
2	①福祉	身体障害	移動支援(社会参加等の外出)に利用目的の制限、時間帯の制限があり、社会参加を阻害されている。	4
3	①福祉	身体障害	居住地域による公的制度の格差、サービス体制の不十分な市町村に住んでいるがゆえの格差がある。	4
4	①福祉	身体障害	市町村によっては、家族同居と単身者とでサービス支給量に違いがある。	4
5	①福祉	身体障害	膀胱機能障害(膀胱ろう)のストマ装具申請について、申請できるところ、できないところがある。(市町村で取扱いが異なる)	4
6	①福祉	身体障害	福祉タクシー利用料の助成制度があるところ、ないところがある。(市町村で取扱いが異なる)	4
7	①福祉	身体障害	利用している障害福祉サービス事業所の職員確保が難しくなり、時間調整や移動支援等、遠慮してなかなかお願いしづらい。	4
8	①福祉	身体障害	自分の障害と同程度の障害レベルの人が、市町村によっては、違う障害程度に認定されることがある。(サービス量への影響が気にかかる)	4
9	①福祉	身体障害	同じ障害程度区分なのに、市町村によってサービス支給量に差がある。	4
10	①福祉	身体障害	生活保護受給だが病院に不信感があって、病院を変えようと思ってもスムーズにいかない。	4
11	①福祉	身体障害	自家用車を福祉車両として登録したかったが、役所から、月一回の受診では認められないと言われた。	4
12	①福祉	身体障害	親亡き後の心配、レスパイト(一時預かり、短期入所等)のこと等の不安がある。	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
13	①福祉	身体障害	施設で、陶芸やパソコンをするには足を支える台が必要(手が不自由で、足で操作するため)であると要望したところ、「貴方の要望より施設の倉庫を作るほうが優先である」と言われショックを受けた。	3
14	①福祉	身体障害	ある施設に、障害者専用駐車場に障害者以外の方が駐車したら駄目だという法律があるのかという苦情があったと聞いた。	4
15	①福祉	身体障害	外出にはかならず介助が必要だが、時間に上限があり足りない。(視覚障害)	4
16	①福祉	身体障害	日常生活用具の申請の際、視覚障害用の用具は耳が聞こえないのにどうやって使うのといわれ、聴覚障害用の用具は目が見えないのにどうやって使うのといわれた。その後、申請したが却下され、不服申し立てをしてようやく給付となった。(盲ろう者)	1
17	①福祉	身体障害	市町村へ緊急通報システムの申請をしたが、重度ではないと却下された。	4
18	①福祉	身体障害	聴覚障害者通信サービスについて、どこでサービスを行っているのかわからず、困っている。	4
19	①福祉	身体障害	ヘルパーに、家にある物を勝手に移動されると、置き場がわからなくなるため困る。	4
20	①福祉	身体障害	目が見えないので、置いている物の位置が変わるとパニックになるが、自分がやって欲しいこと以外のこともヘルパーがやることもあり、困ると伝えると「やってあげているのに」と言われた。	4
21	①福祉	身体障害	障害者特性に合ったパソコンを役所に請求したが、断られた。在宅サービスだからダメとのことだった。H18年以降はできるようになった。	4
22	①福祉	身体障害	入所なので、外出時にヘルパーが使えない。	4
23	①福祉	身体障害	日常生活用具の支給に係る自己負担の割合が市町村の財政状況に左右され、地域で異なっているのは問題である。	4
24	①福祉	身体障害	職場の環境整備として磁気ループの設置について電話で相談したところ、アドバイザーに障害者手帳1級の人が電話できるはずないと決めつけられ、説明に苦労した。(* 磁気ループ・・・聴覚障害者用の補聴器を補助する放送設備)	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
25	①福祉	身体障害	市役所で、担当から、障害等級は何級ですか？よく聞こえているようですねといわれた。(難聴者)	4
26	①福祉	身体障害	市役所での相談時、担当者から話ができることを理由に障害者であるのか疑問に思われた。(難聴者)	4
27	①福祉	身体障害 (視覚、肢体不自由等)	県・市町村等に対して、自立した日常生活ができるための必要な就労、資格取得等の訓練等をもっと充実させてほしい。	4
28	①福祉	身体障害	福祉サービスの入所支援を利用中に、県・市町村等から、福祉施設に入所している障害児は、その他の福祉サービスが利用できないと言われた。	4
29	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	入所施設において、入所者中心の施設となっているため、来訪する家族などが集まる場所がない	4
30	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	重症心身障害児・者が加齢、重症化しており、対応をしっかりとしてほしい。	4
31	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	施設入所から地域移行への流れにおいても、重症心身障害児・者にとって、入所施設は必要と思う。廃止すべきとの議論があるが、存続は必要であり心配している。	4
32	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	在宅における重度心身障害児・者の親の負担が大きい。日々の生活で精一杯である。	4
33	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	入所施設が、いらないと決めつけられないでほしい。障害児・者、本人の意思を尊重し、本人が選択できることが必要だと思う。	4
34	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	入所施設を解体すべきという議論には、とまどいを感じる。	4
35	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	入所施設の職員の非正規雇用が増えた。サービスが維持できるかが心配である。	4
36	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	地域生活支援事業に問題がある。例えば移動支援事業など市町村間で不均衡となっている。	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
37	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	おむつの支給など市町村のサービス量に差が大きい。行政の裁量が大きすぎる。	4
38	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	重症心身障害児・者にとって、入所施設は必要である。	4
39	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	重症心身障害児・者は、身体(容態)の変化が大きい。家族が遠距離にいる場合、急な呼び出しなどたいへんである。家族の遠距離介護に対する移動支援があれば助かる。	4
40	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	重症心身障害児・者の場合は、生命を維持することが最も重要である。障害者の地域移行はよいことであるが、本当に安心して地域で生活できるのか不安である。そういう意味で入所施設を充実させることも必要である。	4
41	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	障害者権利条約に関して、障害児・者を一緒にしてやっていくのはおかしい。個々の障害にあった処遇が必要。重度心身障害児・者にとって入所施設は必要。在宅の場合でも入所施設があるからこそ通園事業ができる。	4
42	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	障害者本人、家族が福祉サービスを把握できていない。いろいろあるし、どんどんサービスが変わっていくため。	4
43	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	入所施設における入浴について、週2回が普通だが、できれば週3回の対応をしてほしい。	4
44	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	障害者自立支援法の問題点。実際に行ってもらうサービス内容はほとんど差がないのに、在宅支援のヘルパーさんの賃金がサービスごとに違う。	4
45	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	重症心身障害児・者にとって入所施設は命を守る施設。	4
46	①福祉	難病	ヘルパーの時間をもっと増やしてほしい。	4
47	①福祉	難病	本人を子供扱いするヘルパーがいる。(＊関係者は、言動に注意が必要。)	4
48	①福祉	精神障害	精神障害者の生活訓練の場を増やしてほしい。 症状に応じて、きめ細やかな対応が必要。 グループホーム、作業所に行く前の時期に、必要なことをしっかりやってもらいたい。	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
49	①福祉	精神障害	グループホームを設置する際、地域から反対がでることがある。こうしたことが起きない社会にしてほしい。	4
50	①福祉	精神障害	医療にお金をかけるのではなく、福祉の充実を求める。当事者が活躍できる場を増やしてほしい。	4
51	①福祉	発達障害	福祉関係者から「親の育て方の問題なのに子どもが障害者にさせられてかわいそう」と言われた。	4
52	①福祉	発達障害	IQ70以下でないと手帳がもらえない。手帳がないと福祉サービスが受けられない、公的援助が受けられない、保育所等の障害児枠に当てはまらない、など不都合が多々ある。手帳の見直し、障害児枠の拡大、発達障害児についての知識普及等が必要である。	4
53	①福祉	発達障害	障害児枠で入園するとヘルパーをつけてもらえるが、ヘルパーに資格等はいらないので当たり外れがある。子どもの成長に大きく関わるので改善も考えてもらいたい。	4
54	①福祉	発達障害	グループホームへの入所を断られた。	4
55	①福祉	身体障害	施設を退所しても、介護者がいないので苦勞する。	4
56	①福祉	難病	介護保険の係の人が来たとき、患者に対してゆっくり話したりすることがあり、老人扱いされているようで嫌である。	4
57	①福祉	難病	介護保険制度がよくわからない。	5
58	①福祉	身体障害	障害者施設から地域生活に移行した。自立生活して、困ったのは料理の味付など。これまでは食べるだけだったので。	5
59	①福祉	身体障害	中途失明。徐々に障害を受け入れていった。身体の障害は、心の傷でもある。障害者の心に対するケアが必要であり、心のケアができる人を養成してほしい。	4
60	①福祉	身体障害	障害者本人が施設から出たいのに、家族の理解がなく、施設のほうが安全だとして、出られないということがある。「夢物語」を本人が知っていることが現実である。	1

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
61	①福祉	身体障害	自分の障害に合わせた補装具が、認められない。	4
62	①福祉	身体障害	宮古島には、重度の障害者が住めない。地域生活するための支援が足りない。	4
63	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	離島地域では、他の地域にくらべ、重症心身障害児に対応できる施設が少ないと思う。	4
64	①福祉	身体及び知的(重症心身障害児・者)	福祉用具について、障害児の年齢に応じての耐用年数となっていないと思う。	4
65	①福祉	発達障害	離島地域では、発達障害などの検診が年に1回しかないなど回数が少ない。また、療育機関が少ない。作業療法士等による支援回数も少ないと思っている。時々の訓練では不十分ではないか。	4
66	①福祉	精神障害	親亡き後、障害のある子供の生き方が心配である。	4
67	①福祉	精神障害	グループホームをもっと増やしてほしい。	4
68	①福祉	身体障害	小さい島なので、障害者がどこに住んでいるかわかっているが、連絡してみると、「私は障害者でない」などと、かわりを持ちたくない方々もいる。閉じこもっている人もいる。	4
69	①福祉	身体障害	八重山においては、地域のつながりが濃いため、情報が漏れやすく困ったことをなかなか言えない状況がある。一方で、どこに相談すればよいかわからない。	4
70	①福祉	身体障害	障害者支援のための団体が活動できる事務所(場所)が必要である。	4
71	①福祉	知的障害	八重山地域は、島々に広がっているので、情報が行き届いていないと思う。情報の流し方が難しい。個人情報保護制度により個人の連絡先等の情報がとれず、必要な情報を誰に提供してよいかかわからない。	4
72	①福祉	知的障害	八重山においては、それぞれの障害者団体の活動がしっかりしている分、お互いの連携は弱いと思う。	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
73	①福祉	知的障害	石垣市には、障害者が集まる場所がない。それぞれで活動しているところに、問題がある。	4
74	①福祉	知的障害	障害者の支援も大切だが、家族への支援も大切である。	4
75	①福祉	精神障害	苦しいときに、助けてくれる人がいると落ち着く。	4
76	①福祉	精神障害	精神障害者に対する偏見がいまだに強い。憩いの場づくりをしたいが、地域から反対が上がる。	1
77	①福祉	精神障害	精神障害をもっている人が、ほっとすることのできる場所がほしい。	4
78	①福祉	精神障害	福祉関係の人々に、障害を理解してほしい。	4
79	①福祉	発達障害	離島地域は、すぐに情報が広まることが難点。しがらみが多い。スクールカウンセラーに話したことが、教師に伝わっていて困った。	4
80	①福祉	発達障害	県民という前に、まずは福祉制度の窓口の人に障害を理解してほしい。正確な情報をもらうことができない。窓口でお金をもらいに来ているような対応をされる。	4
81	①福祉	不明	離島地域において、5人に満たない小規模の作業所には、補助金が少なく、年々30万、20万と減額となり運営が厳しい。	4
82	①福祉	不明	福祉サービス事業所が石垣市に集中している。周辺離島にも事業所が必要である。事業所の設置については、ニーズが少ないこと、人材がいないことなどから経営が成り立たないといわれる。離島にも福祉サービスを必要としている人がいる。	4
83	①福祉	不明	小さな離島においても、福祉サービス事業の経営が成り立つような財政的支援が必要である。	4
84	①福祉	不明	離島において、発達障害の児童が数人いる。保育士が足りないため、園児の親がサポート役で対応している。保育士資格を持たない人が対応するのはおかしいと思う。1年以上もこの状態であり、役所からは、求人を出しているが応募がないためこのような状況が続いている。	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
85	①福祉	不明	小規模離島では、重度の自閉症児を放課後に預かる場所がない。自分(親)が働きに行くことができない。離島には、高齢者の福祉サービス事業所があるので、そこで障害児も預かって欲しい。	4
86	①福祉	不明	役所で、窓口で相談したり、情報を求めても分からないといわれるだけ。もっと勉強して欲しい。役所の職員が、地域の実情を知らない。	4
87	①福祉	身体障害	最近一人暮らしを始めたが、働いてるのに家族が給料を管理している。ちゃんとした食事もできていない。	2
88	①福祉	身体障害	障害者のための訓練センターにいて、精神的(人との接し方、コミュニケーションなど)に強くなった。人に伝えることで自分のやりたいことができるようになった。 今までは自分のことをわかる人しか接していなかった。自分が広がった。	4
89	①福祉	身体障害	在宅福祉サービス利用をしているが、ヘルパー1人だけでは大変だ。友人と会ったりするとヘルパーが誰が来たかなど個人情報を探る。	4
90	①福祉	身体障害	介助者の体調もあるとは思いますが、介助が荒くなることがある。	4
91	①福祉	身体障害	入所施設に設置された「檻」をどうにかしてほしい。檻の鉄格子が天井まで伸びているところもある。 安全・徘徊防止のためというが、職員の人手を増やせば見守りができるのでは。人手が足りていない。	3
92	①福祉	身体障害	中学～高校の頃、友達と遊び行くとき、自分だけ親がトイレとか食事とか介助が必要で付き添っていた。そのうち誘われなくなった。	4
93	①福祉	身体障害	生活保護の相談で、一人で話を聞こうと行政にいったが、相手にしてもらえなかった。	1
94	①福祉	身体障害	小学校高学年の頃、学校で週4日2時間の機能訓練の時間があった。筋力を残すようなものはあった方がいいが、歩けるようにするリハビリは意味がない。 50歩あるいたり、靴下をはく訓練とか、ロープ昇る訓練は足が痛かっただけで、意味がなかった。	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
95	①福祉	身体障害	ずっと病院で生活していたので、自立しようと決めても、自立のイメージがつかめない。実体験できるところが病院にはない。 先に自立した人が「(自立は)いいよー」というが、病院にいたころは地域に住む人が特別というイメージがあった。 自立する際はハードルが高い。いざというとき、困ったらどうしたらいいか怖いし、悩んでいた。	4
96	①福祉	身体障害	ある市町村で、ヘルパーの申請をすると、窓口で「上限は〇〇時間」といわれた。 申請者が知識がないことをいいことに押し付けてくる。 こちらが言い返すと「予算不足」とか「勉強不足で・・・」と逃げようとする。	4
97	①福祉	身体障害	筋ジストロフィーの人は自宅で面倒がみられないことを理由に病院での生活を強いられる。 そして長い間、いつ退院ということもなく、入れられていると、自分のことを他人が決めることに慣らされてきて、自分で決めることができなくなり、人に「どうしたい？」と聞かれてもどうしたらいいかわからなくなる。 次第に「病院で一生すごしてもいいや・・・」という思いになってくる。今思うと怖いことだと思う。	1
98	①福祉	身体障害	病院で行われたリハビリについて、いいイメージがない。 機能回復が目的だと思うが、その間の時間が拘束されるし、痛いし、きついし、思ったほど回復が見込めない中でやるのはきつい思いだけが残る。	4
99	①福祉	身体障害	県外では、障害が軽くても24時間の介助時間がもらえているが、沖縄では常時呼吸器を使用している人だけが認められている。呼吸器をつけてなくても24時間の介助が必要な人もいる。	4
100	①福祉	身体障害	市役所で介助時間の延長を申請に行ったとき、トイレの回数が多いため時間を延ばしてほしいとお願いしたところ、回数が多いのは病気ではないかと言われ、病院へ行くようすすめられた。	1
101	①福祉	身体障害	在宅介護を使っていたとき、理由もなく体をさわられたり、たたかれたり、自宅で洗濯ばさみで耳や鼻を挟まれたり、髪の毛を引っ張られたり、熱い味噌汁を食べさせられたり、ひもで首を絞められたりした。	2
102	①福祉	身体障害	介護サービスを使っていたとき、自分の格好を変だといわれた。指示と違うのを買ってきたり、調理する時、指示を聞かないでつくられると困る。	4
103	①福祉	身体障害	本当に住みたい市町村で、必要な介助の時間数がないと言われ、移ることができない。	4
104	①福祉	身体障害	障害者入所施設に居た時、規則を守らなかったから追い出された。 施設では買い物もできないし、おしゃれもできない。成人なのにお酒も禁止。時間にしばられた生活だった。障害者同士でも差別があった。	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
105	①福祉	身体障害	親が年をとって、介護が難しくなったので、施設しか行き場所がなくて、施設に入所した。	4
106	①福祉	身体障害	病院入院中、介護サービスが使えなくて、看護師にお願いしたが、「いそがしい」「今手を離せない」と言われた。	4
107	①福祉	身体障害	長年施設や病院にいて、女性が、当たり前のように入浴介護していた。自立生活すると男の人が入浴介護に入るようになり、違和感があった。でも、先輩からはじめて「男の人に男の介護者が入るのが当たり前なんだよ」と言われて、そうかーと思った。ずっと昔から周りは女の人ばかりだった。自分が男だと思うこともなかった。今でも違和感がある。	4
108	①福祉	知的障害	石垣市から本島に移って生活している。島で自立することは難しいと思う。親元にいると甘えてしまう。離れた方が自分自身も成長できると思う。	4
109	①福祉	知的障害	子供の頃、悪いことをしたり、帰りがちょっとでも遅いと父親に暴力されたり、外出が禁止されたりした。	2
110	①福祉	精神障害	難病があり、車いす等の利用による、地域での外出支援サービスを利用したいと申請したが断られた。地域生活支援事業の移動支援サービスは、視覚障害の方を対象としているとのこと。	4
111	①福祉 ②医療	身体障害	居住地域による公的制度の格差。遠隔地である沖縄に住んでいるがゆえの格差。 <具体例> 県内に適当なりハビリ施設がない。そのため、県内病院で急性期治療後は、機能回復訓練等を受けるため、わざわざ県外に行き、1年半程度リハビリ施設に入所しなくてはならなかった。その間の生活費や、家族の面会のための費用など、経済的負担が大きい。また、帰沖後、すぐに役所に申請したが、思った以上にサービスが少なく、特別障害者手当などの情報ももらえず、戸惑った。	4
112	①福祉 ②医療	精神障害	精神科病院では、療養者は過保護にされている。精神障害者でも、アパートが借りやすい社会にしてほしい。	4
113	①福祉 ②医療	精神障害	地域での社会資源が少ない。働く場所がない。帰る場所がないため、病院そのものが生活の場となっている。病院中心から地域社会中心にしてほしい。	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
114	①福祉 ②医療	精神障害	心理療法士の育成が必要である。 家族と当事者が共に学べる場がほしい。	4
115	①福祉 ②医療	難病	ALS(筋萎縮性側索硬化症)になったときに、最初にどこに行けばいいのかわかるようなシステムがあればいい。 (どこに行けば支援を受けられるのか、どこの病院に行けばいいのか、など)	4
116	①福祉 ②医療	難病	家族がいなく、配偶者一人だけの介護は大変である。 大変すぎて、自分が先に死ぬんじゃないかと思った。	4
117	①福祉 ②医療	難病	痰の吸引のために、夜中2～3時間ごとに起きるので、介護する人にとって、睡眠が十分に取れない。	4
118	①福祉 ②医療	難病	胃ろうは看護師しかできないが、家で過ごした方が本人にとっても良いので、ヘルパーにも胃ろうの取り扱いが出来るようになってほしい。	4
119	①福祉 ②医療	難病	リハビリは時間制限がある。週3回だが、毎日でもできたらと思う。	4
120	①福祉 ②医療	知的障害	病院を受診したときや、薬をもらうとき難しい説明で分からないことがある。 「伝えてー」といわれても説明するのが難しいことがある	4
121	①福祉 ②医療 ⑧情報の提供等	難病	ALSと診断されたら、意思疎通が出来なくなる前に、貸し出し用のパソコンで練習させてくれる訓練期間が必要。 意思疎通が出来なくなってパソコンを支給されても、高齢者は操作が厳しいので、意思疎通がしづらい。	4
122	①福祉 ②医療 ⑩その他	難病	家族にとって夜中の痰の吸引が大変で、いつも睡眠不足である。	4
123	①福祉 ③商品販売、サービス提供	身体障害	日常生活用具(車椅子)の自己負担額が大きすぎる。 (補助は12万程度、購入費用は20万以上)	4
124	①福祉 ③商品販売、サービス提供	身体障害	車椅子が特殊サイズで大きいので、ぶつけて数回壊した。役所で審査を通れば一割負担ですむが、修理の回数が多いと修理代もかさむ。	4
125	①福祉 ③商品販売、サービス提供	身体障害	車椅子用の自動車を購入したのに、車椅子(電動で特殊)のサイズが大きくて乗れない。リフトは値段が高いため、付けることができない。	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、
4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
126	①福祉 ④雇用	身体障害	就労支援センターで1年しか支援してもらえなかった。	4
127	①福祉 ④雇用	身体及び知的(重症心身障害児・者)	施設職員が安心して働ける環境が大切である。それが入所している障害者の安心にもつながる。	4
128	①福祉 ④雇用	身体及び知的(重症心身障害児・者)	最近心配なのは、施設職員の非正規雇用が多いこと。定着しないのは給与面の処遇にある。サービスが向上しない。明日のことを考えてしまう職員に重度心身障害児・者の気持ちが理解されにくいのではないか。	4
129	①福祉 ④雇用	不明	作業所での福祉的就労も企業等への一般就労も必要である。障害者でも色々な働き方があってよいと思う。	4
130	①福祉 ⑤教育	知的障害	不登校になったとき、市町村の担当課に行ったら、この子が来るようなところではないと、教育委員会に回された。どうしてうちの子が対象ではないのかおかしいと思うし、差別的発言だと思う。	1
131	①福祉 ⑤教育	発達障害	受けられる支援が少ない。その子にあった、その時々で必要に応じた支援や教育を受けたい。	4
132	①福祉 ⑤教育	発達障害	保健師、先生等でも個人によって意識に差がある。いい先生等に出会えるといいが、なかには傷つくことを言ったりする保健師や先生もいる。(悪意がなくとも、発達障害に対する知識不足のため)	4
133	①福祉 ⑤教育	発達障害	学童や保育園では、障害があるとわかると入園を断られることが多い。昼間の療育が満足に受けられず、心が育たないまま学校に入学し、二次障害につながる。	1
134	①福祉 ⑤教育	身体障害	専門学校在籍時、スクーリングで要約筆記をお願いしたところ、3回中1回分しか公費が出ず、残りは自腹で対応した。	4
135	①福祉 ⑥建物等・公共交通機関	身体障害	福祉タクシーの料金が高く、午後5時以降は更に割り増しになるので、夜間まで利用できない。	4
136	①福祉 ⑥建物等・公共交通機関	身体障害	タクシーで障害者手帳を見せても割引できないと言われたことがある。	4
137	①福祉 ⑥建物等・公共交通機関	身体障害	福祉タクシーは、なかなか空いていなくて困る。	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、
4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
138	①福祉 ⑥建物等・公共交通機関	身体障害	介護タクシーが使いづらい。運転手に「帰る時間を事前に決めないと乗せない」と言われた。 また、料金も高く、介護タクシーしか移動手段がない者にとっては大きな負担である。	4
139	①福祉 ⑥建物等・公共交通機関	身体障害	数年前、離島へ里帰りのため、空港で車いすの兄とタクシーの順番待ちをしていた時、乗車拒否された。 羽田空港で遠距離介護の為に割引を受けるべく書類を提出したが、身障者の等級が入っていないと言われ(介護認定)拒否された。	1
140	①福祉 ⑦住まい	身体障害	アパートを探すなかなか条件が合うところが見つからない。1階からエレベーターで、段差がなくて、トイレやお風呂がバリアフリーな物件を、福祉サービスの少ない家賃支援では探すのは難しい。	4
141	①福祉 ⑦住まい	知的障害	大きくなって、父親に自立したいと伝えると、「障害者が一人で(住むところを)借りることができるわけない」といわれ、その時は残念で落ち込んだ。	4
142	①福祉 ⑧情報の提供等	身体障害	外出時には通訳介助者が必要だが、1週間前に予約しないといけないため、急な用事がある時は間に合わない。(盲ろう者)	4
143	①福祉 ⑧情報の提供等	身体障害	静かな所だと話が聞こえるが、大勢の人がいる所は駄目。磁気ループやFM補聴器など直接耳に聞こえるものがあるとよい。	4
144	①福祉 ⑧情報の提供等	身体障害	医療費や手帳などの手続きを行う際に、行政の窓口がどこかわからない。不親切である。	4
145	①福祉 ⑧情報の提供等	難病	ケアマネージャー・市役所職員等が、ALSJになったときの制度がわかっていない。 重度の障害になったら、家のローンを支払わなくていいみたい(どこで知ったかは覚えていない)なのに、わからず1~2年払っていた。 「どこが説明してくれるの？」って感じだった。	4
146	①福祉 ⑩その他	身体障害	労災者災害補償保険法による介護補償給付を受けている人は、なぜ障害福祉サービスの居宅介護を受けられないのか。労災補償給付だけでは足りない。	4
147	①福祉 ⑩その他	精神障害	市町村の福祉関係の職員が変な目で見ている。嫌な顔をされたことがある。	4
148	②医療	身体障害	医師に対して、障害児をプールに行かせてよいかと聞いたら、「来年はないからいかせなさい。」と言われた。	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
149	②医療	身体障害	病院内では職員は誘導してくれない。眼科の診療でも4時間はかかる。	4
150	②医療	身体障害	病院等で医療関係者に子供扱いされた。(* 関係者は、言動に注意が必要。)	4
151	②医療	身体障害	初診時特定療養費の病院間格差がある。(重度医療費助成を受けていれば無料のところもある)	4
152	②医療	身体障害	AEDは字幕付きがあると聞いているが、字幕がないAEDを設置している施設も多いと思う。音声だけで案内されても聞こえないので人助けができない。字幕付きのAEDを設置してほしい。	3
153	②医療	身体障害	病院の人間ドックでCTとかレントゲンのときに手話通訳が入室できず1人になる。係の方とコミュニケーションが取れず、困ることがある。	3
154	②医療	身体障害	病院へ行く場合、前もって手話通訳の手配ができればいいが、急な受診が必要な場合は筆談用具かパソコンを持っていく。お医者さんの説明は漢字が多くて難しく、なんとなくしかわからないことがある。(聴覚障害)	3
155	②医療	身体障害	病院のレントゲン室に入ったとき、アナウンスでの検査指示が聞こえず、タイミングがわからないためずっと息を止めていたことがあった。光で指示するような仕組み等合理的配慮が必要。	3
156	②医療	身体障害	病院でマスクをしている看護師や医者もあり、口話で読み取ることができない。説明がちゃんと聞き取れたか等、医療に対する不安がある。	3
157	②医療	身体障害	病院で医師がマスクをしていて、少しでも良いからマスクをはずすようお願いをしたが、聞き入れてもらえなかった。医療的側面のみでの配慮で、人として見てくれなかった。	3
158	②医療	身体障害	耳鼻科の医者には「おし」「つんぼ」など差別用語を使う人がいる。(* 関係者は、言動に注意が必要。)	4
159	②医療	身体障害	医療関係者に対して、家族が落ち込んだ時の言葉のなげかけに注意してほしい。特に家族が看護で睡眠不足の時には、配慮が必要である。	4
160	②医療	知的障害	医師から、障害のある子を持つ親に対して、「知恵遅れ、これ以上良くなることは見込めない」など心ない言葉があった。(* 関係者は、言動に注意が必要。)	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
161	②医療	身体・知的障害	福祉の分野では障害者や家族に対してやさしいが、これを医療の分野でもそうしてほしい。医療機関でも人格を尊重した対応してほしい。	4
162	②医療	精神障害	地域での居場所がないため、精神科病院が、いこいの場になっている。本来、病院は医療の場である。	4
163	②医療	精神障害	精神科病院において、本人の希望で入院している場合でも、鍵をかけられることがある。	3
164	②医療	精神障害	当事者の意向ではなく、親の意向で、精神科病院に入れられた。保護室に入ったが、人権侵害だと思う。精神科病院のあり方を考えてほしい。	4
165	②医療	発達障害	発見は早い方が良い。遅れると二次障害につながる。乳幼児健診での発見レベルは全国的にばらつきがあり沖縄は遅れている。年々良くなってきているが、早期発見できるよう、より力を入れてほしい。	4
166	②医療	発達障害	診断や治療を行える医療機関が少ない。専門の医療機関(小児神経科)はいつもいっぱい、新規患者の行き場はなく、通院していても次回は3ヶ月後という状態。特に幼児期を過ぎて発見した場合は受け入れてくれる医療機関がなくて困る。	4
167	②医療	発達障害	小児科、外科、歯医者で知識がなく、かかれる医療機関が少ない。器具に触りまくるので治療前に追い出されたことがある。	1
168	②医療	難病	ALSの理解が出来ていない医療従事者が多く、適切な医療が受けられない。(認知症と間違えられる)	4
169	②医療	難病	公文書等は、難しい言葉で書かれてることが多い。一般的な言葉、わかりやすい言葉で書いてほしい。	4
170	②医療	難病	胃ろう技法が看護師しか出来ないなので、出かけるのが大変である。長時間家を空けるときは、入院になってしまった。	4
171	②医療	難病	(病気が進行し)意思疎通が出来なくなる前に、病院のリハビリ等でパソコンの操作を教えてくれる県もあるようだ。	4
172	②医療	身体障害	地域の病院で手術など、できることはやって欲しい。	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
173	②医療	身体障害	病院の担当医師が変わると、障害に対応するシステムができなくなる。	4
174	②医療	身体障害	ある地域の基幹病院で出生したが、その後の対応は病院と無関係だという感じがする。療育相談を充実して欲しい。	4
175	②医療	身体障害	総合病院で、耳鼻科から外科に診察が変わると、事務的な対応という雰囲気になった。(手術後の経過を見に来ない。自分の患者ではないような対応)	4
176	②医療	身体障害	離島の病院で、手術後のトラブルに対して、前例がなかったため対応が遅かった。	4
177	②医療	身体障害	離島地域から沖縄本島の病院に手術に行く際、同行する親の宿泊先が病院内(又は近く)にあったらよい。	4
178	②医療	身体障害	離島から沖縄本島の病院に行く際、無料とは言わずに宿泊料がいくらかかっても良いので宿泊先が欲しい。	4
179	②医療	身体障害	離島から沖縄本島の病院に行く際、ホテルだと費用がかかる。親戚や知人のところだと気を遣う。長期滞在になればなるほど経済的負担は大きい。	4
180	②医療	身体障害	どうしても沖縄本島の病院に行かなくてはならないが、旅費宿泊費の負担が大きい。	4
181	②医療	身体障害	専門医が離島(石垣島)の病院にあったらよいと思う。	4
182	②医療	知的障害	病院で、ちょっとみただけで、判断することがある。もっと障害を理解して判断してほしい。重度の障害があっても体調のよいときもあるし、軽い障害であっても、体調が悪いことがあるのに理解されない。	4
183	②医療	発達障害	発達障害についての専門医がない。	4
184	②医療	身体障害	途中で視覚障害になった。手術後2か月のリハビリにおいて、医学的な数字と自分の感じることがあわず、自分の伝えたいことがわかってもらえないという不信感、いらいら、絶望があった。	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、
4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
185	②医療	身体障害	病院に入院していたときに、職員に「～してほしい」といっても聞く姿勢でない。自分が必要なときに介助者を求めても待たされる。否定される。上から目線で高圧的な態度をとられる。(＊関係者は、言動に注意が必要。)	4
186	②医療	身体障害	病院で、トイレに行きたいが、「トイレの時間でないから待ちなさい」とまたされ、トイレに入ってから、1時間トイレで待たされる。	1
187	②医療	身体障害	入院していたとき、入浴時にきちんと洗ってほしいが、効率が重視され、無視される。回数も週に2回と決まっており、入浴したい時に入れない。	4
188	②医療	精神障害	病院への入院時、保護室に入れられ、現金をとりあげられて戻ってこない。面会の自由を主張したらわがままでと言われ保護室に入れられた。イタリアの例を出して病院批判をしたら保護室に入れられた。高額な電子辞書のタッチペンも職員にとりあげられて戻ってこない。	4
189	②医療 ③商品販売、サービス提供	難病	痰の吸引が大変である。 早く痰の吸引が自動で出来る機械が欲しい。	4
190	②医療 ③商品販売、サービス提供	難病	痰吸引器のバッテリーが1～2時間しかもたないので、停電が一番怖い。停電する時間が前もってわかっていれば、特定の人だけでも知らせてもらえれば、心の準備が出来る。	4
191	②医療 ④雇用 ⑧情報の提供等	身体障害	職業安定所には、以前、週何回かは手話通訳者がいたが、今は週1回しかない。某病院にも以前は手話通訳者がいたが、財政的に厳しく今はいない。いつ行っても手話通訳がいるようにしてほしい。	4
192	②医療 ⑥建物等・公共交通機関	身体障害	地元の病院は、どこも段差や階段があつて入れない。	4
193	②医療 ⑧情報の提供等	身体障害	病院で支払いのときに名前と呼ばれてもわからないことがある。呼び出し番号や電光掲示板があるとスムーズに行くと思う。	4
194	②医療 ⑩その他	難病	病院に入院はさせたくない。(介護者) 人間らしい生活をしてほしいんだけど、一人じゃ無理なので、協力が必要になる。	4
195	③商品販売、サービス提供	身体障害	文化祭を見ようと予約を入れていたが、開催直前になって事務局から、当日は大勢の人が来場予定であり、貴方の車椅子にぶつかって怪我をしたら大変なので遠慮してほしいと言われ、予約を取り消された。	1
196	③商品販売、サービス提供	身体障害	県外の観光地で、茶店で休憩しようとして車椅子で入店したところ、他の客はいないにもかかわらず、店員に困りますと言われた。	1

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
197	③商品販売、サービス提供	身体障害	ある店舗で店員が、他の客には敬語を使うが、自分が行くと言葉使い等、子ども扱いされる。	4
198	③商品販売、サービス提供	身体障害	ATM(現金自動預払機)の画面の位置が高すぎて、利用できない。	4
199	③商品販売、サービス提供	身体障害	通院している病院はバリアフリーでも、院外薬局がバリアフリーとなっていないことが多い。	3
200	③商品販売、サービス提供	身体障害	理髪店で、車椅子に座ったままの理髪を拒否された。	1
201	③商品販売、サービス提供	身体障害	大規模な飲食店で、入店拒否されたことがある。	1
202	③商品販売、サービス提供	身体障害	一般の旅行ツアーに参加した際、移動ペースが合わず、不快な思いをした。(ツアー申込みを断られることも多い)	4
203	③商品販売、サービス提供 ⑧情報の提供等	身体障害	買い物で食材などの商品が見えず間違えて購入したりする。(視覚障害)	4
204	③商品販売、サービス提供	身体障害	米を炊くとき水の量がわからない。内釜に(触って)わかる表示をしてほしい。(視覚障害)	4
205	③商品販売、サービス提供	身体障害	鍋をコンロに置く際、見えないためうまく置けないときがある。IHではなく、ガスでずれないものを開発して欲しい。	4
206	③商品販売、サービス提供	身体障害	カラオケは視覚障害者には利用しにくい(歌詞が見えないから)。差別である。	4
207	③商品販売、サービス提供	身体障害	視覚障害者は火災等で被害を受けやすいとされているのか、生命保険料等が一般者より高い。	4
208	③商品販売、サービス提供	身体障害	最近あまり無いが、以前は役所などで代筆を頼むと断られていた。銀行は代筆をしてくれない。	4

事例一覧

(類型) 1: 差別及び不利益と思われる事例、2: 虐待と思われる事例、3: 合理的配慮の欠如と思われる事例、4: つらい事、いやな事等であり、なくして欲しい事例、5: その他意見

番号	分野	障害種別等	内容	類型
209	③商品販売、サービス提供	身体障害	コンビニ等で店員にずっと待たされ、他の人を優先されたことがある。	1
210	③商品販売、サービス提供	身体障害	銀行ではATM利用時に、銀行員が立ち会うため、自分が悪いことをしているみたいと感じる。	4
211	③商品販売、サービス提供	身体障害	デパート等の誘導員は、手を引っ張ったりするので、誘導の仕方がヘタ。	4
212	③商品販売、サービス提供	身体障害	コンビニでは、他の買い物客の割り込みが多い。	4
213	③商品販売、サービス提供	身体障害	銭湯の入場を断られた。	1
214	③商品販売、サービス提供	身体障害	公衆浴場に入った際に、他の人から目を背けられる。	4
215	③商品販売、サービス提供	身体障害	パソコンを購入したいが、どこの家電製品店へ行っても自分が使用できるものがない。	4
216	③商品販売、サービス提供	身体障害	DVDの店に行くのと狭い所もあるので、最近は通路が広い店に行く。	4
217	③商品販売、サービス提供	身体障害	外食で治療食のファーストフード等があればよい。障害になる(施設入所)前に食べた外食が忘れられない。	4
218	③商品販売、サービス提供	身体障害	パソコンを持っているが、手が不自由なため使用できない。	3
219	③商品販売・サービス提供	身体障害(視覚、肢体不自由等)	まつり会場から離れた駐車場等で、主催者から、イベント会場へのシャトルバス利用を促されたが、車椅子なのでバスに乗れず、まつりに行けなかった。	3
220	③商品販売、サービス提供 ⑧情報の提供等	身体障害	銀行からの借入れ時など細かい話は筆談では難しい。どこでも手話通訳が利用できればスムーズに暮らしていける。	1